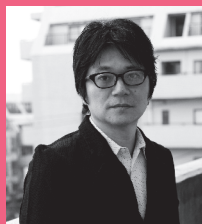


# 学びと遊びの境界線が 消えて一つになるような 雰囲気最高です。

穂村 弘  
(歌人)



穂村 弘  
(2019年度 講師)

「本の寺子屋」って名前がいいですね。学びの原点に戻る喜びを感じます。  
プログラムの充実ぶりに驚きつつ、実際に図書館の本館(えんぱーく)や広丘図書館(えんてらす)を見て「日中ここで過ごしたい」と思いました。  
学びと遊びの境界線が消えて一つになるような雰囲気が最高です。

「信州しおじり本の寺子屋」は、塩尻市立図書館が中心となって、生涯読書を推進するために設置するものです。原型は、地域の人々の生涯学習と出版業界人の研修の場として、1995年に今井書店グループが鳥取県米子市に開設した「本の学校」にあります。

本事業は、その精神を受け継ぐと共に、塩尻市が出版王国と言われる信州に所在し、日本の出版文化に偉大な軌跡を残した筑摩書房の創設者、古田晁の生誕の地であることに鑑み、講演会、講座等のさまざまな事業を通じて「本」の可能性を考える機会を広く提供するものです。

活字離れといわれる昨今の状況に対して、著者、出版社、書店、図書館などが連携して本の魅力を発信し、出版文化の未来に寄与するために、図書館を「本の寺子屋」とし、読者も含めてここに集う人々の知恵の交流を促すことで、地方発の文化の創造と発信に挑戦したいと考えております。

皆様のご支援、ご参加をお願いいたします。

- 主催 塩尻市・塩尻市教育委員会
- 企画 長田洋一  
(編集者元河出書房新社・文藝編集長)
- 顧問 永井伸和  
喜入冬子  
常世田良
- 後援 塩尻書店組合  
長野県図書館協会  
信州大学  
松本大学  
朝日新聞松本支局  
信濃毎日新聞社  
MGプレス  
市民タイムス  
中日新聞社  
長野日報社  
毎日新聞松本支局  
読売新聞長野支局  
エルシール  
テレビ松本ケーブルビジョン  
abn長野朝日放送  
NBS長野放送  
NHK長野放送局  
SDCC信越放送  
TSBテレビ信州  
日本ハイコム  
(順不同)

後援、協賛いただける団体、企業等を募集しています。

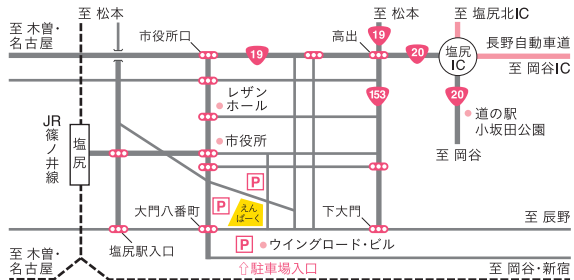
## 塩尻市立図書館

〒399-0736 塩尻市大門一番町12番2号 えんぱーく内  
TEL 0263・53・3365 FAX 0263・53・3362  
E-mail tosho@city.shiojiri.lg.jp

【電 車】JR塩尻駅下車、東口(正面口)から徒歩約8分

【車】長野自動車道 塩尻ICから約10分

※駐車場は市民交流センター平面駐車場または市営大門駐車場をご利用ください。



<https://www.library-shiojiri.jp/>

本の可能性を考えたい。

SHINSHU SHIOJIRI  
HON NO TERAKOYA

第9期  
信州しおじり

# 本の寺子屋

2020



(講師一覧)

三浦 雅士  
高橋 純子  
後藤 正治  
鎌田 和宏  
伊東 直登  
養老 孟司  
中上 紀  
しどせんしゅう  
(そらしど)

高山 秀士  
縄田 一男  
岩瀬 成子  
春日 太一  
松本 侑子  
阿佐 元明  
富澤 一誠  
丸山 貢一  
村上 康成

塩尻市立図書館  
SHIOJIRI CITY LIBRARY

# 本の寺子屋



# 講演会

2020.4-2021.3

# 企画展



延期・日程再調整

三浦雅士〈文芸評論家〉  
石坂洋次郎と家族の現在

延期・日程再調整

高橋純子〈朝日新聞論説委員〉  
〈政治〉を言葉で採みほぐす

7・19(日)

後藤正治〈ノンフィクション作家〉  
言葉の力―『清冽』(中公文庫)より  
詩人茨木のり子の肖像

8・6(木) 学校職員向け講座

鎌田和宏〈帝京大学教育学部教授〉  
これからの教育と読書・学校図書館  
新学習指導要領本格実施元年で考えたいこと

8・24(月) 公共図書館職員向け講座

伊東直登〈松本大学図書館長〉  
これからの図書館を一緒に考えてみませんか  
8・29(土) えんば10周年記念 レザンホール  
養老孟司〈東京大学名誉教授〉  
これだけは言っておきたかった

8・30(日)

中上紀〈小説家〉  
読むこと、書くこと、旅すること

9・6(日) 地域文化サロン

しどせんしゅう(そらしど)  
〈ノンフィクション作家兼イラストエッセイスト〉  
高山秀士  
〈元塩尻志学館高校職員 ブドウ栽培ワイン醸造担当〉  
対談：日本の塩尻ワイン

延期・日程再調整

縄田一男〈文芸評論家〉  
戦後時代作家の生き方〜五味康祐と柴田錬三郎

10・4(日)

岩瀬成子〈児童文学作家〉  
ずっと子どもを書いてきました

10・25(日)

春日太一〈映画史・時代劇研究家〉  
信州を舞台にした時代劇の魅力

11・8(日) 筑摩書房創業80周年記念  
古田晃記念館文学サロン

【第一部】松本侑子〈作家・翻訳家〉  
古田晃が敬愛した太宰治と「人間失格」

【第二部】阿佐元明(二〇一九太宰治賞受賞作家)  
この町から本が生まれる

11・15(日) えんてらす開催

富澤一誠〈音楽評論家、尚美学園大学副学長〉  
黄金のフォーク・ブーム到来  
岡林信康から吉田拓郎へ

11・22(日)

丸山貢一〈信濃毎日新聞論説主幹〉  
コラム(斜面)の舞台裏

1・17(日)

村上康成〈絵本作家〉  
絵本の力。自然の歌をききながら。

6・12(金) - 6・30(火)

えんば10周年記念展

8・1(土) - 8・31(月)

『おしいれのぼうけん』複製画展  
協力：童心社

10・4(日) - 10・20(火)

紙のさわりごっこ  
めぐりごち展  
協力：藤原印刷株式会社

11・1(日) - 11・30(月)

『ねずみくんのチョコッキ』45周年記念展  
協力：ポプラ社

12・1(火) - 12・28(月)

『さしき童子のはなし』  
『よだかの星』  
いせひでこ絵本原画展  
協力：伊勢英子、絵本美術館森のおうち

1・28(木) - 2・23(火)

『本と、絵のある暮らし』  
椋有花原画展  
協力：椋有花

● …えんば10開催  
● …えんてらす開催

「信州しおじり 本の寺子屋」は、2012(平成24)年7月29日(日)に開校しました。年間を通して本の魅力を発見し、本の可能性を考えるためのさまざまな講演会や講座、企画展などを開催します。各事業の詳細は個別に発表します。



子ども本の寺子屋も開催しています。くわしくは別パンフレットをご覧ください。

